

Kankō Osaka

光輝

第19号
金光大阪中学校・高等学校
同窓会

【編集発行】
金光大阪中学校・高等学校同窓会
〒569-0002
大阪府高槻市東上牧1丁目3番1号
TEL (072) 669-5211
FAX (072) 669-5214
URL <https://www.dosokai.ne.jp/kanko-osaka>
【印刷】
タツミ印刷株式会社

金光大阪中学校 水田学習始まる



「天地のみ恵への感謝」と気付きの一助となるよう、今年度から水田学習を始めました。

同窓会総会案内

日時

平成三十年九月十五日(土)
十二時～十二時

場所

金光大阪中学校・高等学校
特別棟三階 展開教室

今年も母校文化祭と同時開催で同窓会総会を実施させていただきます。今年の母校の変化は新館の教室がICT設備に整備され、よりグローバルな授業展開が可能になること。
文化祭のテーマは、

「つながる想い〜平成の歩み〜」
中学一・二年〈演劇〉視聴覚教室
三年〈和太鼓〉体育館

高一〈ビッグアート展示〉中庭
高二〈クラス発表〉映像・音楽・パフォーマンス・展示など

高三〈模擬店etc.お楽しみに〉中庭
高校育友会

あべかわ餅、磯部焼など 中庭
中学育友会

喫茶「ラ・ヤスメール」
金光饅頭、飲み物 中庭

また、例年通り、総会の催しといたしまして、恒例のランチタイムライブを行います。今年には総会の議事終了後の十一時半頃からのランチタイムに行います。内容は本校卒業生、「さんしろ」吹奏楽部、「ことお笑い芸人、山崎三四郎君が「吹奏楽あるある」など、面白い持ちネタを披露してくれそうです。乞うご期待!!

※総会参加者には一人二〇〇円の金券をプレゼント。
(十時三〇分～十二時三〇分まで)

目次

◆ 同窓会総会案内……………1 P

◆ 会長挨拶・校長挨拶……………2 P

◆ 突撃! インタビュー

懐かしの先生にあの頃の話聞いてきました……………3～4 P

◆ 大注目!! ダンス部紹介……………5 P

◆ 楽しいなつかしの青春

16期同窓会……………6 P

◆ 卒業生の皆様へ……………7 P

◆ 「がんばれ! 卒業生」

こゆち工房……………8 P

NarisDein 茨木……………9 P

岡部鍼灸整骨院……………10 P

大阪たこりん……………11 P

◆ ☆キラリ卒業生☆ほんわかイラストレーター登場……………12 P



「会長挨拶」

同窓会会長

丹羽 晃
にあき

晩夏の候、会員の皆様には日々、御健勝のことと存じます。今年は大阪北部を襲う地震や西日本豪雨等大変な被害が出ております。会員の皆様の中にも被災された方もおありかと思いますが、役員一同心からお見舞い申し上げますと共に平穏な日々が一日も早く訪れるよう祈っております。

さて、会長任期も今期で二期四年を終えて、次年度より交代させて頂くこととなりました。九月の総会でご承認頂ければ、一期生の中路一二三さんという頼れる先輩にバトンをお渡しすることができ嬉しく思います。

振り返れば、平成十二年に副会長となり、その間、初代小泉会長、二代故才木会長の元で他の役員さんや校内幹事の

先生方と共に同窓会の運営にあたらせて頂きました。平成二十六年十二月の同窓会発足三十周年記念祝賀会直前の七月二十日、才木会長が亡くなられたとの訃報に言葉を失い思考停止状態になりました。そこからは、通勤中も歩いていても校舎を見ても布団に入っても、才木先輩を思い出している涙が流れてきました。学校の先輩としては勿論、人生の師匠的な存在として尊敬していただけに事実を受け入れられない気持ちで一杯でした。

記念祝賀会が迫る中、そんな状態の私に、校内幹事の浦田先生は叱咤激励の言葉をかけて下さり、ようやく前を向けるようになりました。更に、津本副校長先生から旧教職員の先生方や同窓会員の出欠確認やプログラムの構成等のアドバイスを頂き、羽田先生からは素晴らしい卒業生のスタッフの紹介をして頂きました。この三人の先生方の御力添えがなければ記念祝賀会も、どうなっていたかわかりません。本当にお世話になりました。紙面を借りて厚く御礼を申し上げます。

おかげをもちまして、記念祝賀会は、才木先輩の写真とご遺志と共に臨み、素晴らしいスタッフの活躍とたくさん教職員の先生方のご協力もあり盛大な式典となりました。

平成二十六年は会長代理として、翌年からは正式に会長となり二期四年。副会長となつてから約二十年間同窓会の企画運営に関わってきました。次年度からは、企画運営は中路新会長を中心として新役員、校内幹事の先生方にお任せし、私自身の役割としては、学校で教師をしている間は、同窓会公式ホームページの運営とこの「光輝」の編集には携わっていきたいと思います。

ここまで本当に有難うございました。そして、どうぞ同窓会のことをここからも宜しくお願い申し上げます。



「ご挨拶」

金光大阪中学校・高等学校

学校長 西村 公延
にしむら まさのぶ

4月1日付で、長江雄之介前校長先生の後、校長に就任いたしました西村公延（にしむら まさのぶ）と申します。開校37年を迎え、1万4千余名の卒業生を世に送り出す本校での重責を担い、身の引き締まる思いです。

私は、昭和62年、高等学校4期生の皆さんが3年生の時に本校にご縁をいただきました。今年で勤続32年目を迎えました。平成16年からは、片山剛先生、野田一雄先生、そして長江雄之介先生と三代に亘る校長のご指導を頂き、微力ながら教頭職に従事して参りました。

歴代校長の打ち立てた、建学の精神を柱とした教育理念を継承し、本校をさらに発展させていくことが、私に課せられた使命だと考えております。現在、グローバル化の進展や人工知能の進化、少子高齢化など、予測が難しい社会状況

況を背景に教育改革が進められており、本校でもその動向を注視し対応して参ります。しかし、その変革の中にあつても、同窓生の皆さんが歩んでこられた「金光大阪の不易」、すなわち、仲間と共に勉学に励み、行事、部活動を通して、互いの個性を生かしあい、世と人のお役に立つ人間になるための礎を築く教育を大切にしていきたいと思ひます。

本校も開校37年を迎え、毎年のように卒業生のお子様が入学して下さる学校になりました。当時とは制服も変わっていますが、どこかお父様やお母様の高校時代を思い起こさせる姿を廊下で見かけると、懐かしさがこみ上げてきます。そして、自分の学び舎にお子様を送って下さる卒業生の皆さんの思いに、嬉しさを感じると共に、その期待に応えなければ、と心新たに毎日を過ごします。

今、本校で学んでいる生徒が将来、たとえ施設・設備や先生が変わっても、金光大阪を愛し、「自分の子や孫にも金光大阪で学校生活を送って欲しい」と思える学校作りを目指し、教職員一同、一丸となつて邁進いたします。

同窓生の皆様の、本校教育への温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

突撃インタビュー

懐かしの先生にあの頃の

話を聞いてきました」

平成二十九年七月二十六日（水）、草創期の金光第 高校（現 金光大阪中学校・高等学校）で勤務されていた現在、金光八尾中学校・高等学校で勤務されている中西久也先生、前田美智先生、澤井龍平先生、石田達士先生の四人の先生方に当時の思い出話を聞かせてもらいに金光八尾中学校・高等学校に行かせてもらいました。

（取材、浦田真・丹羽晃 写真、傍田治雄）



（浦田）開設準備室時代から中西先生、今は亡き大谷先生とは仲間で、昭和五八年に入學した二期生から担任を務め始め、その時から前田先生も一緒でした。

（前田）はい。
（中西）準備室時代の話ですが、その当時「大阪の灘高を作る」という話を聞いて凄いと思ったのを思い出します。

（浦田）金光第一とは、金光ナインバーワン高校ですから。ファーストではなく。

（中西）初期の頃は、生徒募集において、いろいろな苦労もありましたが、京都や兵庫方面からも生徒がたくさん来てくれて助かりました。

（前田）募集に関しては有利だったかもしれませんが、それこそ宝塚や箕面からも来てくれましたから。

（浦田）二期からは安川先生や桜井富男先生も新卒でいました。まだ体育館も無く、入学式は中庭にテントを張っての入学式でした。

（中西）入学式の受付を外で担任が横一列に並んで行った記憶が甦ります。

（浦田）二期は基礎クラス（男子クラス）というのがあり、担任をしていました。



前田先生

（前田）私は二期では、特進クラスの担任で、三期でも担任をしました。三期は十三組ま

であり、十二・十三組が特進でした。

（中西）僕は、最初は二期の一年七組担任で、翌年には北岡先生の後を継いで、一期の三年三組の担任になり卒業まで面倒を見ました。そして、次に二期の三年十一組の担任をして五期から三年サイクルで周りました。

（澤井）僕は三期からだったので最初の話は知らなかったです。

―初期の文化祭では、中庭にリングを作ってプロレスをしていましたね―

（前田）そうそう。確かにして

いたね。
（丹羽）模擬店は担当学年ではなくて、やりたい人が有志でしていました。私も二年の時にサーティワンのアイスクリームを売りましたが、めちゃくちゃ売れました。



澤井先生

―澤井先生は何期からですか？―

（澤井）僕は三期から十二期までの九年間居ました。当時、野球部主将が岡崎という生徒で山田、小田等がいました。

―横井先生が生徒の時に、ベスト4までいかれたんですよね？―

（澤井）横井の上の代の岡田とか塩田とかいる時に横井は唯一の二年でセカンドを守っていた。横井もミスをして近大附属高校に負けただけ、ミスをして自分が指導者になった時に「そのミスをしないように」と、教師となり、今、自分にちゃんと活かしている。交代の時に「澤井先生の良い所は吸収しますが、澤井先生の悪い所は省きます。取り入れません」と明言しよった。

（一回）（笑）

（澤井）結果、甲子園も三回行ったので立派な男やわ。生徒の時から真面目で周りのことを捉えてできる生徒でした。

―当時の行事で何か覚えていますか？―

（浦田）確か、天王山を歩きに行きました。

（石田）僕は八期の三年生から八年間居ましたが、僕が三年目の体育科主任の頃です。十一期くらいかな。大山崎から長岡天神まで歩きました。

（浦田）中々帰って来ない生徒がいて大変だったことがあった。高槻の上の口に出たようです。

（石田）ボンボン山を越えるというものでしてました。

（浦田）河川敷で男子十キロ、女子五キロのマラソンもあった。後、一番思い出すのが体育大会の行進が長かった。（笑）

（澤井）もう、あれが長くて星野先生にも理解してもらって短縮することになりました。

（浦田）ずっと、練習していったから、何周も回って。

（中西）十三クラスあったから。（澤井）その当時、女子の体育大会の為のダンスは大変ですよ。今でこそ男子も踊りますが、全く踊れないですから。創作は難しいので、形のあるダンスを真似するのでやっとなってきた感じでした。エッサッサ

は日体大出身の村田・豊田先生が中心に三期から始めたのかな。太鼓や指揮は生徒ではなく、僕や村田・豊田先生がしていました。最初は、一年がしていましたが、体育大会の締めくくりとして三年が行うようになりました。エッサッサとダンスは、とにかく大変でした。

（浦田）やはり行事ですね、思い出すのは。





中西先生

(澤井) 大変なのは、中国の修学旅行。

(一同) 笑

(澤井) 湯が出ない。トイレが溢れたり、物が壊れたり。

(中西) 列車の座席割をしていたのに、違う列車が来てそこで座席割をし直したりとか。

(澤井) 予定通りでないことの方が多かった。街のトイレが大変で、壁は無く、足を踏む所があるだけ。二人いたらタオルで隠して、一人なら傘で隠して用をたす。人を見なければ一番前に行き、自分のを見られたくなければ一番後ろに行く。真ん中は大変！

(一同) 笑

(浦田) 中国だけで特集が組めますね。でも、これは、当時の文化の違いに驚いた話なので、読者の皆様は誤解の無いようにお願いします。

(澤井) 天安門事件で中国行きが中止になった時の学年は、北海道で雪祭りを見て、スキーをして、そこから寝台列車で移動して東京デイズニールンドに行ったことがあった。新幹線の乗り降りに時間がかかり、新幹線を遅延させてしまったりと大変でした。

―当時、中国への修学旅行の先駆けになっていました―

(中西) 一番最初が六期で、焼きソバを食べるのに、ソバを持ち上げた油がサーと下がるくらい油がついていたのを日本に合わせて食べやすく改善してくれました。十期の下見と一緒にいった際には、食事は、かなり改善されていたが、高級魚のライギョ(川魚)は、小骨が多くて食べにくくて残すので、申し訳なかったですね。

(澤井) 鳥の足にゼラチンがついたのがドーンと出たりしました。

―交流はどんな感じでしたか？―

(浦田) 言葉は使わなくても、紙風船でバレーをしたりして、一番勉強できない生徒が一番盛り上げていました。

(中西) 一緒に餃子を作ったりした？

(浦田) 日本だから、お好み焼きを作ろうと豚を切る場所からして作って出しました。食事交換や風船バレーや歌(イズオーライ・タズオーライ)という中国の歌を覚えてギターを弾いて歌いました。ホテルでは鼓笛隊が並んで熱烈歓迎ですよ。我々のバスの前にはパトカーが先導してくるんです。待遇は良かったですよ。

(前田) それから、カナダになったの？

(浦田) そうです。中国への修

学旅行から再び北海道への修学旅行に戻り、その後、カナダへの修学旅行に変わりました。

―前田先生が覚えているエピソードは？―

(前田) 四年しかないからね。二期の時に入って、三期を卒業させて金光八尾に行ったので。初期の頃の感謝祭は良く覚えています。四拍手が合わなくてね。私が指導していましたが苦労しました。遅刻の指導も厳しくて内観の場があつて、あの時は次の授業まで正座をさせて入れなかったですから。



石田先生

―石田先生の当時の思い出は？―

(石田) 五年目から生徒指導部長をしました。遅刻が多いので減らそうと毎日、門に立ち続けていました。遅刻回数が多いい生徒と根気よく話をしました。その中で、成果が少しづつ出ました。ヤンチャな生徒も多かったですが、卒業式や卒業後に、すごく感謝してくれ、御礼を言ってくれたことが多かった。卒業後に、あの時、ああいう指導をして

くれたから今日の自分があるという人間味のある子が凄く多かったイメージがあります。高槻で食事をしている所を見つけると、すぐに声をかけてくれたんです。そういう信頼関係もありました。

(浦田) 情は凄くあつたね。

(一同) そうそう。

(中西) ヤンチャだけれども、自分で生きていける力強さはあつたと思います。

(澤井) バイタリティは確かにあつたね。今の子と比べると本当にそう思いますね。

(前田) 僕も、最後の年に三期の卒業式後にクラスの生徒が食堂に集まってくれ、私の卒業も合わせて祝ってくれました。

(石田) 卒業式で思い出したのが、十期の三年一組が卒業式が終わって一番最初に退場して、教室に入る前に中庭で僕を胴上げしてくれ、そのまま教室に入りました。ホームルーム後に「先生、贈り物がある」と言われ、自転車(サイクリング用)に紅白の紐をつけて教室に入れてくれ、「乗ってください！」と言うので、グラウンドを一周回って生徒が花道を作ってくれたのが凄く思い出に残っています。ヤンチャな所もありますが、情がある生徒が多かったです。八尾に来てからも含めて、あれだけしてもらったことにはなかつたですね。

(澤井) 僕らも、ほぼ六十歳になり、学校ができて三十年以



上過ぎ、自分達が二十代から三十にかけての時だったので、年齢も近く兄貴分的な感じの年で、お父ちゃんとはではない。だから、石田の言ったように、色々、力尽やしてエネルギーかけられて世話になった事を子ども達もわかっているといふ事なんやね。だから、卒業式の時に「ありがとう」という気持ちを持てるんやろね。お互いにわかっていたと思う。(敬称略)

※最後まで、笑っぱなしの楽しい時間でした。この楽しい会話を全て掲載することができない為、紙面の都合で加筆・訂正を加えていることを付け加えておきます。

大注目!! ダンス部 紹介

金光大阪中学校高等学校ダンス部は「L.K.G.R」のチーム名、現在部員は約30名で活動しています。昨年度からは男子部員も加わりより多彩な演技ができるようになりました。活動は週に5日、放課後はほぼ毎日汗を流し少しでも上達するよう切磋琢磨しています。コーチを入れず、音楽編集から創作ダンスの構成まですべて自分達で創り上げていくスタイルは創部当初からの伝統で、夏休みに入った現在もキャプテンと3年生を中心に本番に向けてのダンスを完成させるべく練習に励んでいます。

ダンス部の活動は4月、新

入生歓迎の中庭演技から始まり、7月の五領ふるさと祭り、8月の高槻祭りへの参加、9月の文化祭と春から夏にかけては毎月のように本番があるので生徒達は振り付けを考え覚え、皆で合わせて…とたいへん忙しく充実した毎日です。

冬になると、12月のホワイトコンサート出演、大阪府高等学校芸術文化祭「開会行事」ダンスコンテスト出場、高校生ダンスフェスタ出場、と、本格的なダンスコンテストに出場します。様々な学校が一堂に会しダンスの実力を競い合うコンテストです。非常にレベルが高くなかなか上位には進出できないのですが、いくつか表彰台に上がることが目標に毎日練習しています。本年度から、地元高槻の高校ダンス部が主催する「Takatsuki Earnest Dancers — 高槻の高校生たちによる本気のダンス発表会 —」（通称「TED」）にも参加予定です。





卒業後はクラスメイトであつたり、同じ部活の仲間であつたり、個々で仲のよかった友達とは時々集まって、ランチをしたり、飲みに行ったりという機会は時々ありましたが、同じ学年のみんなが集まる機会がなかったな...と思ひ、今年1月7日(日)に16期生の同窓会を校内の食堂で開催させて頂きました。

子育て真最中の年代で、小さなお子さんがいる人も多いので、気軽に集まれて、子供たち同士でもワイワイ遊ぶことができればいいなと思ひ、学校に食堂の使用をお願いしたところ、快く承諾して頂き、卒業生とその子供たちということで、総数36名が集まりました。

今回の同窓会開催にあたり、いろいろとご協力して頂いた、西村校長、津本副校長本当にありがとうございました。

人工芝生グランドや校内見学などもさせて頂き、思い出話が尽きませんでした。

私達は2000年の卒業で、卒業式以来の約18年ぶりに再会した同級生もおり、とても懐かしく、楽しい会となりました。

そして、夜の部として、高槻駅の近くのお店で数名のプチ同窓会も行いました。

食堂での同窓会に参加できなかった新たなメンバーも加わり、津本副校長にも参加して頂き、こちらの方もとても盛り上がりました。津本副校長は当時、金光大阪中学の先生をされていて、私達が高校3年生になった時に高校3年1組の担任をされることになりました。その時、津本副校長は38歳だったそうです。私達が38歳になる年に必ずまた集まりましょう!と約束をしました。

当日、残念ながら参加できない方も多くいましたが、同窓会というきっかけで、今まで連絡が途絶えていた同級生や、在校中はなかなか話す機会がなかったという同級生との新たなネットワークが広がりました。これをきっかけに、もっと16期生の繋がりが広がっていったらと思います。今回参加できなかった方も、次回は是非参加して頂けたらと思います。



金光大阪高等学校16期生卒業
酒井智恵、伊崎三由紀



卒業生の皆様へ

入試広報部長 小林 聡



同窓会の皆様には各方面で活躍のことと思います。

皆様方にとっては、御自身の人生で最も多感な、しかも青春のひとときを過ごされた母校が様々な場面で活躍し、成果をあげることが、非常に誇らしい気持ちになられる事だと思います。今年も本校の生徒諸君は、運動部のみならず文化においても活躍してくれています。進学の面に関しても、年々実績を上げまさに「文武両道」で頑張ってくれています。

私たち入試広報部は、本校生徒の活躍を中学校や塾様々な進学説明会等、あらゆる場面で広報活動を行っております。このような中でお目にかかった先生から、本校の卒業生であると告げられることもあり、大変うれしく思うと同時に、「頑張ってください」と、思わず声をかけてしまいます。また、「金光大阪に子どもさんが通っている保護者の方から面倒見のいい学校だ

と聞いています。」とか「私も金光の卒業生で子どもをぜひ通わせたいと思っている。」というような事をよく聞かせて頂きます。

これらの言葉からも、卒業生の皆さまや保護者の皆さまからの暖かい後押しを感じております。

同窓会の皆様におかれましては、今後とも益々の応援とご協力をいただきたく、平成三十一年度入試に向けた行事日程を記載させて頂きます。

また、チラシを同封させて頂いたいただきますので、お知り合いの方々にお声がけ頂ければ幸いです。併せて、本校の特待生制度等につきましても掲載させて頂いたいただきます。特にご卒業された皆様のお子様がご入学の際には、減免制度がございまして、ぜひお知らせ頂きますようよろしくお願いいたします。

(詳しくは、入試広報までお問い合わせください。)

次年度の入試関係の行事

◎金光大阪中学校 学校説明会

7月15日(日) 10時～
8月26日(土) 10時～
10月8日(祝) 9時30分～
11月4日(日) 9時30分～
12月2日(日) 9時30分～
オープンスクール
7月15日(日) 10時～
8月26日(土) 10時～

プレテスト

10月8日(祝) 9時30分～
11月4日(日) 9時30分～
12月2日(日) 9時30分～

◎金光大阪高等学校 学校説明会

10月20日(土) 13時30分～
11月3日(祝) 9時30分～
11月17日(土)・12月1日(土)
12月8日(土) いずれも14時～
オープンスクール
7月14日(土) 9時30分～
8月25日(土) 9時30分～

個別相談会

12月15日(土) 9時30分～14時30分

■特待生制度・基準

全額学習特待生

入学金の全額免除並びに授業料の全額相当額を奨学金として支給

・入試得点で専願受験者
五十四万円を三カ年支給
・併願受験者
三九〇点以上取れると見込めるもの
・併願受験者
四二〇点以上取れると見込めるもの

半額学習特待生

入学金の半額免除並びに授業料の半額相当額を奨学金として支給

・入試得点で専願受験者
二七万円を三カ年支給
・併願受験者
三五〇点以上取れると見込めるもの
・併願受験者
三八〇点以上取れると見込めるもの

■入学金の半額減免制度

①入学志願者の兄弟姉妹が、本学園の設置している学校に在学中
②本学園の設置している学校を卒業された方の子女が本校への入学の時

平成30年度 同窓会会計予算(案)

摘 要		平成30年度予算(案)
収入の部	平成28年度より 繰越金	16,573,123
	29期生 終身会費(中学)	78,000
	35期生 終身会費(高校)	1,725,000
	預金利子	1,000
	収入合計	1,804,000
繰越金・収入総合計		18,377,123
支出の部	会誌印刷・郵送代	2,500,000
	同窓会HP管理・維持費	500,000
	同窓会総会費	500,000
	会報等取材費	300,000
	事務費	500,000
	弔慰金	50,000
	雑費・予備費	14,027,123
	合計	18,377,123

平成29年度 同窓会会計決算報告

摘 要		平成29年度予算(案)
収入の部	平成28年度より 繰越金	15,933,541
	28期生 終身会費(中学)	62,000
	34期生 終身会費(高校)	1,850,000
	利子	6
	合 計	17,845,547
支出の部	会報「光輝」印刷代	430,110
	会報宛名台紙印刷・封筒・封入・発送代	798,295
	同窓会総会費	7,681
	会報等取材費	36,338
	合計	1,272,424
H30年度へ 繰越金		16,573,123
定期預金残高		4,882,766

会計 小澤 直美

会計 濱田 幸美

平成29年度決算は、以上の通り相違ありません。

会計監査 阿知波 善之





愛犬に手づくりの品を こゆち工房



こんにちは。3期生の佐伯朱美(旧姓 山本)です。
高校生活の3年間はとても楽しく友達にも恵まれ卒業
して30年以上過ぎ最近同窓会に誘ってもらいお喋りに花を咲かせました。
夫婦共に卒業生で、娘2人も金光大阪を卒業し、今では社会人。
手も離れ今は愛犬3匹のために手づくりのものを作るようになり、
【こゆち工房】を立ち上げinstagramを通して販売しています。
リードとカラーのセット。マナーポーチ。
そのほか冬季は手編みのセーターなどオーダーでお受けしています。
オーダーの受付はメールかInstagramのDMから。
金光大阪卒業生の方には送料をこちらで負担させていただきます。



店舗情報

こゆち工房 ※オーダーの受付はメールかInstagramのDMから。

📷 [instagram.com/koyuchitokoharu](https://www.instagram.com/koyuchitokoharu)
✉ koyuchi@me.com



キレイになるって たのしい! NarisDel'm茨木



第3期生、菊池友映(旧姓 ^{やくちともえ} 安場 ^{やすば})です。

在学中は特に部活動などには入っていません

でしたが、放課後は仲良しのお友達と

楽しく遊びまくり…充実した3年間を過ごしました。

平成26年に開かれた同窓会では30年ぶりにお友達と再会し、今や定期的に同窓会が開かれるようになり、年甲斐もなく高校生のようにワイワイ騒いでいます。

現在、私は茨木市でNaris Del'm茨木というエステと化粧品販売のお店をしながら、エステティシャン育成と女性の自立を応援するお仕事をしています。仕事を始めた頃は自宅マンションのリビングにエステ機器を置いて子供を抱きながら生活感満載の中で仕事をしていました。

その頃はお店を持つ事など想像もしていませんでしたが、夢が目標になり、目標が現実になり、今があるのかなと思います。

そんな経験から、女性が精神的に自立して

夢を持って生活出来るように

アドバイスしたり、地域の学校や

公民館での美容レッスンや講演、

各地イベント出店もさせて頂いてます。

女性が集まるNarisDel'm茨木ですが、

メンズエステもさせて頂いてますので

男性もご遠慮なくお問い合わせ下さい。

この記事をお読み頂いた方特典で…

☆セルフエステ ¥1620 → ¥1080

☆ルクエ角質クリアセット ¥2484 → ¥1080



店舗情報

NarisDel'm茨木

〒567-0884 大阪府茨木市新庄町3-18

☎072-629-6464

<http://www.naris-ibaraki.com>

営業
時間

9:00 ~ 17:00

完全予約制

※時間外可。お問い合わせください。

定休日

不定休





《美容と施術》を融合した鍼灸治療院 岡部鍼灸整骨院



10期生 おかべっぺい 岡部鉄兵

初めまして、阪急茨木市駅から徒歩4分のところで岡部鍼灸整骨院を開業しております治療家の岡部鉄兵と申します。

当院は、患者さんの症状や体質に合わせて要所を捉えた適確な施術を行いたいという考えから、施術時間を確保することができる予約優先にしております。

病院と異なるのは、上部頸椎や骨盤にソフトで安全な徒手調整を施すことによって人が本来持っている自然治癒力を高めつつ、患部の症状も実際に施術していくことです。そうすることで、病院に通ってもスッキリしない頑固な症状。長年の腰痛や坐骨神経痛なども改善することがあるのです。また、症状が和らいできた方やスポーツをしている方に「やってみたいことはありますか?」「夢はなんですか?」と聞く様にしています。

「膝が痛いけど富士山に登ってみたい!」

「〇〇選手みたいなプレーをしてみたい!」

など素晴らしい夢や目標を語られます。

私は、治療家の立場から体の上手な使い方を
ご指導したり、パフォーマンスを発揮する

コツをお伝えして患者さんの夢を

応援させていただきます。本当にお困りで、

何度か来院して頂ける方は

あきらめないでご相談ください。

きっとお役に立てると思います。

ご縁に感謝!



店舗情報

岡部鍼灸整骨院

〒567-0828

大阪府茨木市舟木町12-3 コート舟木103

☎072-634-2233

営業
時間

9:00 ~ 12:30、15:00 ~ 19:00

※水曜午後と土曜日終日は予約制です。

※予約はお電話にて承っております。

定休日

日曜日・祝日





すじこん焼がおすすめ 大阪たこりん



はやしあつゆき
金光大阪6期生の林重行です。

在学時は、サッカー部に所属し、3年時にはキャプテンを任せられ岩松先生の下で鍛えられました。3年最後の公式戦は1回戦で負けてしまいましたが、最高の同期生、後輩達と1つの目標に向かって精進出来た事は、今の私にとって人生の礎になっています。

現在の私は22歳の時起業した、たこ焼屋「大阪たこりん」を継続して経営しています。当初はスーパーでの店頭販売、百貨店での催事等、手広くやってましたが今は2店舗、直営、フランチャイズを経営しています。

たこ焼というのは大阪のどこでもいつでもあるものだからこそ高いクオリティを維持しないとお客様は離れていきます。生地は基本の分量はありますが、その日の天候、又は時期によって微妙に自分の舌で味を整え、生地の時と焼いた時の味をチェックします。人の成長もありますが、創業当時と変わらない味が出来るのも昔から材料を提供してくれる仕入れ先や、いつも買いに来てくれるお客様のおかげです。

そんな「大阪たこりん」のおすすめの1品がすじこん焼です。このすじこんは私の母が毎日3時間かけて作った自慢の一品です。すじは一度火を入れて余分な脂を落とし、こんにゃくは臭みを取る為に熱湯にくぐらせます。そこから一緒にして汁がなくなるまで炊き上げます。

このすじこんは毎日作れる量が限られているので数量限定で販売しています。

通常10ヶ入 ¥350円ですが現役金光生含め「金光出身です」と言って頂けたら12ヶ入 ¥350円にさせていただきます。食べに来てね！



店舗情報

大阪たこりん

〒558-0003

大阪府大阪市住吉区長居3丁目3-30

☎090-7481-6927

営業
時間

11:00 ~ 18:00

定休日

水曜日



キラリ卒業生

ほんわかイラストレーター登場

う え た に さ な え き な し
9期生 上谷早苗（旧姓 木梨）

在学中はボランティアクラブで3年間活動し、命の大切さ、人との関わりご縁の大切さなど様々なことを学ばせていただきました。短大卒業後は保育士、福祉職で、様々な人と関わり、人とのご縁の中で多くを学ばせていただきました。

平成20年「やすらぎアートKISA」開業。現在は、「BLOOM OF COLORS」と改名。イラストレーター希咲（きさ）として、フリーランスで活動を開始。人のご縁から、少しずつイラストの仕事をしていただき、お菓子のパッケージ、カタログの挿絵、教科書の挿絵、子どもドリのイラスト、児童書の挿絵など多岐にわたって経験させていただきました。カラーインクでの手描イラストが得意で、コンピューターではできない滲み効果を最大限生かしているイラストです。

自然と動物が大好きで、毎年全国の百貨店やテーマパークで巡回、開催される「幸せを運ぶ小鳥の作品展」に出店。心癒される優しいイラストを提供しています。



プロフィール

BLOOM OF COLORS 希咲
金光大阪9期生
岡山県順正短期大学幼児教育科卒業。
保育士、福祉職を経てフリーランスとして活動開始。
現在一児の母。
イラスト作家としての活動を続けている。
<http://bloomofcolors.pink>

編集後記

今年は皆様のご意見を頂き、光輝の発送を少し早めてみましたがいかがでしたでしょうか？

話は変わりますが、6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震、その後の西日本の大雨と、自然の脅威にさらされた上半期でした。普段の何気ない生活が当たり前になっている事、自分達の住んでいる所は大丈夫だろうと言う根拠の無い、漠然とした安心感を強く改める機会になりました。

何が起こしてもおかしくない時代に、何もない平凡な暮らしを営む事が出来ているのが、当たり前でなく本当に有り難い事であると強く思うと同時に、いざと言うときの備えをしっかりとしておく必要があると感じました。

被害に遭われた方もいらっしゃるかも知れませんが、一日でも早く、日常を取り戻して頂きますよう祈念しております。

最後になりましたが、今年は校内での人事異動があり、今まで校長先生を務めておられた長江先生から、新校長に西村先生、新副校長には津本先生、新教頭先生に石塚先生、新教頭補佐に阿知波先生が就任なさいました。これまでずっと金光大阪一筋でご活躍されていた先生方が、新しい金光大阪の顔となられ、益々の学校の発展と飛躍、御活躍を期待しております。

（小澤）